

# ミヤマザクラ

*Prunus maximowiczii* Rupr.

バラ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

## 形態

落葉高木で、高さ5~10mになる。若枝、葉柄、葉の裏面脈上に伏毛が多い。上向きの短い総状花序に4~10個の花をつける。花弁は白色、丸くて先にへこみがないので、一見サクラらしくない。花序には丸みのある葉状の苞が目立ち、果期まで宿存する。果柄は赤みを帯び、褐色の毛が生える。

## 国内分布

北海道~九州。

## 県内分布

南加賀区。

## 生態など

花期は5月中旬~6月中旬。葉が展開したあと開花する。核果は7~8月に黒く熟す。

## 生育環境

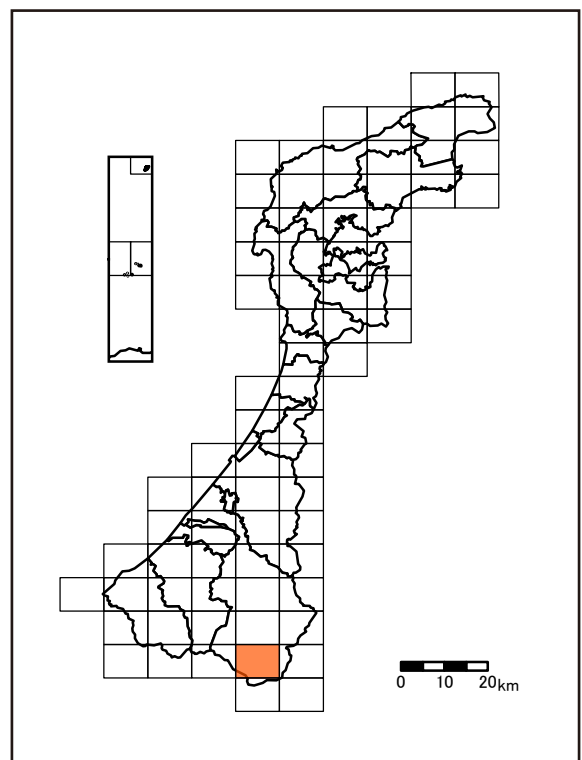
山地の上部から亜高山帯下部。

## 危険要因

自然遷移、産地局限。



林 二良・2007年8月1日・南加賀区



県内の分布